

解答にあたっての注意点

1. 作成するプログラム

- ・ プログラムは定義する入力が続く限り処理を繰り返し、入力が終わったら終了するように作成してください。
- ・ コンソールアプリケーションを作成してください。ボタンやフォームを使ったビジュアルアプリケーションではありません。
- ・ 解答プログラムは一つのファイルに収めてください。例えば、複数のクラスを宣言する時は内部クラスとするなど、単一のファイルとしてコンパイル可能な構造にしてください。
- ・ 入力は標準入力を、出力は標準出力を対象とします。
- ・ 問題文に掲載されている入出力例に示したデータはあくまでも入力されるデータの一例です。プログラムの審査では、問題で定義されたすべての条件を満たしていることを判定するために、問題の定義の範囲内で、入力例にはないデータも入力します。問題を良く読み、あらゆる可能性を考えてプログラミングしてください。

2. 不正解となる例

- ・ 出力形式が問題の指定と違う場合
例1) 1行に1つずつ改行して出力するべきところを、カンマで区切って1行に出力した。
例2) 1行に1つずつ改行して出力するべきところを、空白で区切って1行に出力した。
- ・ 余分な出力をした場合
入力を促すメッセージプロンプトや「答え=」などというメッセージは問題に指定のないかぎり出力しないでください。